

岐阜県PTAで作る

わが子のあゆみ

個人購読募集

早く届いてゆっくり読める個人購読を!



親子で、読んで
会話がはずむ!

子育て情報機関誌

令和2年度の特集内容(予定)

特集(予定)

- 11月号 児童憲章を読む
- 1月号 3・11を学びに変える(前編)
- 3月号 3・11を学びに変える(後編)

「児童憲章を読む」

児童憲章は、六十九年前、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために定められました。

この児童憲章をもとに、今までのご経験から、子どもたちを育てていく上で、親として、教師として、大人として、私たちに何が求められているのか、どのような社会にしていく事が大切かなど、4名の方々に考えや実践されていること等を寄稿していただきました。

憲章に込められた精神を確かめて、新たな歩みを進める機会としたいものです。

「3・11を学びに変える」

東日本大震災を経験した元中学校教諭の佐藤敏郎さんが、「3・11を学びに変える」をテーマに寄稿してくださいます。

あの日起きたことに、子ども達はどう向き合い生きてきたのか。どのような未来に向かおうとしているのか。そして私たち大人の役割は何か?

全国どこでも「被災地」になり得る時代です。また、私たちの前に立ちほだかるのは自然災害だけではありません。二十一世紀を生き抜くために、3・11をどのような学びに変えていくべきなのかを考えます。

「わが子のあゆみ」で出会った《心に残る言葉》

- ◇周りの子ども、子どもだけじゃなく大人、みんなで支え合い、認め合い、自己肯定感を高めていけたらもっとみんな笑顔でいられる。(リレー エッセイ 7月号)
- ◇「人みなに美しき種子あり」、今になってもしみじみと心に響きます。(子育て半生紀 7月号)
- ◇子育ては、一人でがむしゃらに頑張るものではありません。私が至らないところは家族が補ってくれます。(リレー エッセイ 9月号)
- ◇「あなたは、そのままでもいいわよ。」という先生のメッセージは、今でも私にとっての”無限の栄養”である。(私の先生 9月号)
- ◇お母さんが私にしてくれているように、私も周りの人を大切にしています。(子の思い 11月号)

◆1冊200円、年3冊発行(600円)。お申込みは=各学校のPTA担当の先生。
 ◆お問い合わせは=岐阜県PTA連合会事務局 ☎058(262)3257